

『住民第一』のまちづくり



この度の町長選挙におきまして、多くの町民皆さまの御支持を賜り、4月27日に第7代新宮町長に就任いたしました。

歴史ある新宮町の町政運営を担わせていただくことに重責を感じ、身の引き締まる思いでございます。町民の皆さまの期待に応え、新宮町のさらなる発展に向けて全力で取り組んでまいりますので、よろしくお願ひ申し上げます。

『住民第一』のまちづくり

私の、新宮町行政を進める上での基本方針は『住民第一』のまちづくりであり『住民第一』とは、

住民皆さまの笑顔溢れるまち、

住民皆さまが満足するまち、

そして、住民主体のまちづくりとも言えます。新宮町にお住まいの皆様が『笑顔いっぱい満足するまち』にするため、新宮町の魅力をより一層高めることをめざします。

これから、町行政を進めていくに当たり、毎日が決断と実行を求められます。ときには、迷い、思い悩む

こともあると思います。しかし、私は、町民の皆さまにお示ししたお約束を実施・実現するために鋭意取り組んでまいります。

『トライアル&エラー』の精神

先日、職員に、『実験の精神』を持って業務を進めてください。」と訓示いたしました。新宮町の行政運営には教科書も参考書も無い。前例を踏襲するだけではなく、常に創意工夫の発想をもって業務に当たることを求めました。失敗を恐れず、果敢にトライしていくことが、これから新宮町をより一層発展させていくために必要な姿勢であると思っています。

『住民皆さまの笑顔を増やすために』

我々の業務の目的の一つは、住民皆さまの笑顔を増やすことと考えます。できる限り皆さまと対話して皆さまのニーズにあわせた行政を進めてまいります。当然、いろいろな制約があり難しいことも多いでしょう。そのときは、皆さまと一緒に知恵を絞り、乗り越えていきたいと思っておりますので、御協力をお願いいたします。

結びに、町民の皆さまの御理解と御協力をお願い申し上げます。また、町民皆さまの御多幸と御健勝をお祈りし、就任のごあいさつとさせていただきます。

新宮町長 桐島 光昭

たから 新宮町を福岡県の至宝に

Profile

氏名

桐島光昭／きりしまみつあき

生年月日

1964年(昭和39年)
1月20日生まれ 59歳

経歴

東福岡高等学校・
福岡大学経済学部卒
昭和63年度新宮町職員採用

趣味

ドライブ・温泉巡り

家族

妻と子ども3人

住居

新宮町大字新宮



退任のあいさつ



この度、私は4月26日をもって任期満了により、新宮町長を退任いたしました。

平成3年4月に町議会議員に当選し、5期20年間、うち2期は議長としての議員経験のもと、平成23年4月に町長に就任して以来、3期12年の長きにわたり多くの皆さまに支えられながら、全力で職務を全うすることができました。

私の町長としての軌跡を振り返ってみますと、若い世代の方々の転入が多く、子育て支援、特に教育行政にしっかりと取り組み、保育園の新設、また新宮北小学校・新宮東中学校の建設に踏み切り2校を開校させ、中学校の自校式給食の実施、全校にエアコンの設置、老朽化による校舎の大規模改修等々のハード面はもとより、ソフト面による学力の強化においても小・中ともに県内トップクラスの状況です。また災害に強いまちづくりとして、ふれあいの丘公園一帯を防災活動拠点

として整備をいたしました。地域産業の育成や観光事業についても、「おもてなし協会」を立ち上げ、東部地区、相島地区の活性化を進めてまいりました。

国が地方自治体の自主財源の確保のために制度化した「ふるさと納税」制度を活用し、全国から多額の寄附を頂き、町の財政を豊かな状態にすることができています。

また近年、住みよさに関しても、民間が行った調査において全国的に高い評価を得られるなど、魅力あるまちづくりを進めることができました。

そして最後に、新宮町の町民の皆さまの生命・財産を災害から守るという崇高な精神をもった有志で組織されている消防団が、固い団結のもと、第29回全国消防操法大会において優勝し、全国制覇を成し遂げてくれたことは、町の歴史の1ページを飾る快挙でありました。

行政と議会そして町民の皆さまと、三位一体となつてのまちづくりができたことを、誇りに思っております。

結びになりますが、これまでご協力を賜りましたことに感謝申し上げますと共に、今後ますますの新宮町の発展と町民の皆さまの御健勝・御多幸を祈念いたしまして、退任のごあいさつとさせていただきます。

長崎 武利